動労千葉

動労千葉結成10周年！

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号（動力車会館）

電話 （鉄電）千葉 2935・2936番
（公）千葉（22）7207番

89.9.29 | No. 3089

（第六回）連続講座開く

仲間を作りクチをいい合い要求しよう

九月十六日、家族会は、千葉市社会センターにおいて、「第六回家族会連続講座」を開催しました。

今回は、婦人民主クラブの伊藤さんを招いて「女性労働者の現状」というテーマです。

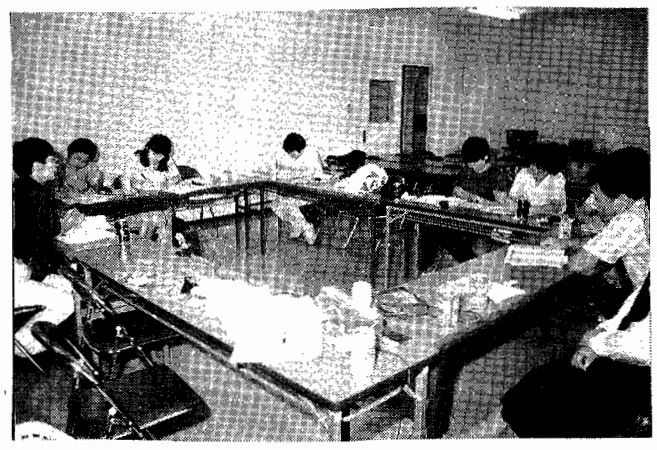
「連続講座」は、司会の佐藤事務長の「前回の講座を深める意味で、今回は労働者として、女性としての立場から講座を受けます。いろいろ行事が重なって集まりは今一歩ですが、小さいなりにも大きな力となるように学んでいきたいと思います」というあいさつ、家族会を代表して林会長が「清算事業団の問題があと半年にせまりまして、清算事業団のみなさんも原地・原職をめざして頑張っています。どうか清算事業団の家族の立場にたって家族のみなさんが頑張ってほしいと思います」とあいさつし、始められました。

つづいて、講師の伊藤さんより討論も含めて講座を受けました。

伊藤さんは、「これまでパートの問題を組合が取り上げてこなかった。とくに大きな組合は、本工ばかりでパート下請の問題に対しては、組織化もしない現状でパートの実態すらなかなかつかみきれないのが実態であり、色々なお母さんたちと話し合いながら、運動を進めていきたい」として、まずは家族の職場の実態をそれぞれ紹介。

「上司はあまりうるさくないけれど勤続年数のわりには時給が安いし、ハンダを使うのに換気が悪い」「勤めてから三年目、上司から『三年で雇用契約が切れます。もうそろそろですね』と言われた」「年休が全くつかない」など、問題は山積みされている。

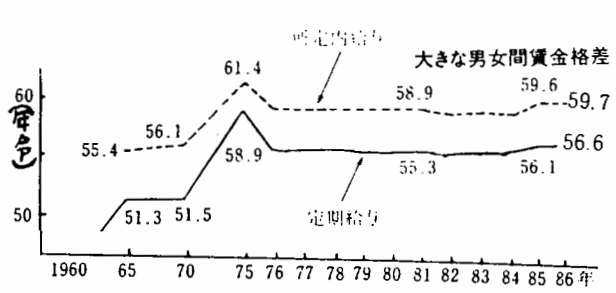
伊藤さんは、「パートの増加によって、本工社員の方も組合の団結を維持することがむずかしくなり、また、男女雇用機会均等法が強行されてから、女性やパート労働者の権利が奪われ、そのことが本工社員の権利を切り下げている」と現状を報告。



また、「女性に対しては、その時々の社会の状況で職場にかり出されたり、家の中に閉じこめられたりして社会の矛盾が集中しているという歴史を紹介。この状況を見据えて、黙っていないで仲間をつくり、グチをいい合い、要求していきましょう」とまとめられました。

資本主義の社会では、常に女性や弱者にしわよせがきます。今回の講座は、そうしたことを親組合自身も見据え、資本の分断攻撃をあいまいにすることなく、キチット団結して闘うべきことを痛感させられました。

今回は、家族会のみなさんの集まりがいまひとつ。家族会では、連続講座のなかでいろいろな企画を考えていくそうですので、もっと多くの家族の参加をお願いします。



女子雇用者の労働と生活に占める平均時間数

（単位 時間 分）

区分		1次活動	うち睡眠	2次活動	うち仕事	家事・育児	買い物	3次活動	ラジオ・テレビ・新聞・雑誌	趣味・娯楽	休くつろぎ・要すぎ	交際
女子雇用者	平日	10.17	7.28	10.20	6.57	2.00	0.25	3.23	1.56	0.14	0.58	0.11
	日曜日	11.16	8.12	6.52	2.55	2.51	0.48	6.11	2.08	0.51	1.13	0.47
週間就業時間 15～34時間	平日	10.15	7.22	9.57	5.09	3.17	0.39	3.47	1.51	0.16	1.01	0.14
（13.9%）	日曜日	11.09	8.04	6.52	1.55	3.30	0.55	6.19	2.05	1.04	1.14	0.59
35～48時間	平日	10.17	7.29	10.27	7.15	1.46	0.21	3.16	1.52	0.13	0.57	0.10
（60.7%）	日曜日	11.25	8.18	6.14	2.17	2.51	0.49	6.25	2.12	0.52	1.13	0.50
49～59時間	平日	10.20	7.31	10.31	7.51	1.27	0.16	3.09	1.31	0.13	0.54	0.12
（16.7%）	日曜日	11.10	8.09	7.02	3.32	2.21	0.46	5.48	1.59	0.40	1.15	0.48